



広島城南ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN



会 長 : 蛭子 宗夫

幹 事 : 平井 篤志

例 会 金曜日 メルパルク広島

TEL (082) 222-8510 FAX (082) 221-9860

事務局 リーガロイヤルホテル広島13階

TEL (082) 221-4894 FAX (082) 221-4870

本年度会長テーマ / 『意欲と思いやりと知恵にあふれたロータリアンに』

— 第993回例会 2016年 7月 8日 —

Song : われらの生業 ロータリアンの行動規範唱和 会員卓話『委員長就任挨拶』

会長時間 蛭子 宗夫 会長

- ・本日は、各委員長就任あいさつです。
各委員長さん一年間よろしくお願いします。
- ・100ドルクラブについて、ロータリー財団は世界で良い事をたくさんしており、ロータリークラブは財団の寄付になりますので、皆様のご検討とご賛同と参加をよろしくお願いします。
- ・今日よりロータリアンの行動規範を唱和しますので、皆さんよろしくお願いします。
又、22日の例会より財団100周年の展示パネルに四つのテストとロータリアンの行動規範を設置します。
- ・田中地会員が点鐘器を磨いてきていただきました。
きれいになりましたので、皆さん見てください。



記念日



結婚記念日

田上 剛 会員 7日

幹事会務報告 平井 篤志幹事

1. ボックス配布物
 - ・SAAよりお願い
 - ・100ドルクラブ参加のお願い
 - ・第1回理事会議事録
 - ・ロータリアンの行動規範

委員会報告

* 出席報告 玉田 吏プログラム・出席委員長

[前々回] 6月24日 会員総数 57名 出席免除 0名 出席 45名
欠席 12名 メーキャップ 12名 出席率 100% ご来賓 1名 ご来客 0名
[本日] 7月 8日 会員総数 54名 出席 39名 欠席 15名
ご来賓 0名 ご来客 2名 ゲスト 0名

* 愛のコイン箱 7,818 円



ニコニコ箱の時間 田中地宏保 S.A.A.長

・本日のご出宝

蛭子会員 (W)、平井会員、印藤会員、久笠会員、二上会員、門田会員 (大枚)

合計 16,000 円 ニコニコ箱へのご協力、誠にありがとうございました。

会員卓話 「理事役員就任挨拶」

職業分類・会員選考委員会 松岡 博 委員長

皆様こんにちは、職業分類・会員選考委員会、委員長を拝命頂いた松岡です。

本年度蛭子会長の方針及びクラブ細則の規定されている内容に従い、クラブの発展の為に、津田さん、戸田さん、始め、印藤理事、古江会員増強委員会、有田会員維持委員会の皆様とご相談しながら、全会員の皆様のご協力を頂いて円滑な委員会活動を行ってまいり所存です。皆様のご協力を頂く事をお願い致しましてご挨拶と致します。



会員増強委員会 古江 暢敏 委員長

会員の皆さんの日頃からの会員増強の取り組みが近年少しずつ成果になって現れています。70名目標の大きな一歩を踏み出す為に、会員増強委員会は基より全会員一丸となって広島城南ロータリークラブの活性化に繋がりたいと思います。

会員維持委員会 有田 一郎 委員長

増強委員会と車の両輪と考えています。会員のロータリーでのなやみ事等ある方々と個別、又は、皆で話し合い解決していき、友人としての付き合いが出来るようになれば退会も少なくなると思います。又、大会予防の為に情報があれば一報下さい。



広報・ロータリーの友誌委員会 木本 博之 委員長

蛭子年度、広報・ロータリーの友誌委員会、委員長を拝命しました木本です。本年度の友誌委員会では、世界や日本におけるロータリーの状況や活動について、情報や思いを共有できるような広報活動に努めていきたいと思っております。また、ロータリーの友誌内のロータリー・ネットワーク等の投稿を活用したり、地元マスコミにも当

クラブの活動状況を積極的に情報発信・PRしていきたいと思っております。本年度は、私の他に、福山副委員長、藤井委員の力を借りながら、3名体制で活動していきますので、どうぞ皆様、一年間宜しくお願い致します。

クラブ会報編集委員会 二上 真也 委員長

皆さんこんにちは、本年度クラブ会報編集の委員長をさせていただきます二上です。本年度のクラブ会報編集委員会としては、会長方針に沿って城南ロータリークラブの活動等を広く伝え、会員が見やすい会報作成を目指していきたいと思っております。計画としては、①会報作成に伴い各担当者の分担割りを明確にする。②ホームページに会報を今まで通りの間隔で載せていくようにする。問題点は、その都度解決するように努める。

③以上 本年度は3つの計画を実施していきたいと思っております。又、編集委員会のみで作成するため、会員全員のご協力が必要となりますので、よろしくおねがいします。



ロータリー情報委員会 佐々木 優子 委員長

ロータリー情報委員長を拝命致しました。佐々木です。前年度は、活動委員会をもうけ6回の研修会を実施しましたが、参加者が偏ったと言う反省のもと、全員参加の方法を委員会で考えていくつもりです。皆さまのご協力よろしくお願ひします。

プログラム・出席委員会 玉田 吏 委員長

会長の方針を遵守し、ロータリアンとしての第一義務である出席への認識を向上させる取組みを行い、現状以上の結果を目指します。また、例会内での会員相互の研修や親睦を推進し、意見交換の充実を図ります。8月以降の毎月1回、3名を指名して10分間スピーチを行う「私のPRタイム」を設けます。「ゲスト卓話」の募集は、会員様からのご紹介やご推薦をお願いするとともにプログラム実行委員会でも、楽しく元気な方を選定して、ご提案いたします。プログラム全般について、微力ながら、鋭意努力してまいります。



親睦活動委員会 田中 茂 委員長

“意欲と思いやりと知恵にあふれたロータリアンに”の蛭子会長の方針に沿って、クラブ会員、家族を含めた相互理解を図り楽しくロータリー活動に取り組めるように友情の輪を広げて参ります。S.A.A、プログラム委員会の皆様との連携を図り、会員が寛げる環境づくりに寄与して参ります。

職業奉仕プロジェクトチーム 小澤 元一 委員長

このたび職業奉仕プロジェクトチームの委員長を仰せつかりました小澤です。

今年度から「4つのテスト」に加え「ロータリアンの行動規範」の唱和行い、職業奉仕を理解し実践できるよう努めます。



社会奉仕プロジェクトチーム 門田 充慶 委員長

本年度は、継続事業の広島中央特別支援学校への支援に加え、社会福祉法人やぎの利用者の皆さんと、ロータリー財団の地区補助金を活用した「地引網体験事業」を実施します。皆様、ご協力の程よろしくお願ひ致します。

青少年奉仕プロジェクトチーム 河中 清 委員長

こんにちは、今年度は青少年奉仕プロジェクトチームの委員長を務めさせていただくことになりました河中です。皆様、一年間よろしくお願いいたします。早速なのですが、今年度の青少年指導者養成プログラム 通称(RYLA)ですが、今年の10月1・2日に福山で行われます。テーマは「健全なる精神は、健全なる身体に宿る」スポーツ雪合戦から学ぶリーダーシップという事で、20歳～30歳まで青少年を募集しております。参加出来る方がいらっしゃいましたら、是非私にご連絡ください。よろしくお願いいたします。



国際奉仕プロジェクトチーム 児玉 哲也 委員長

会長方針の「意欲と思いやりと知恵にあふれたロータリアンに」を基本にして再議論し継続事業、短期事業を実行に移して行く。①広島ベトナム協会青葉奨学会を通じたベトナム児童・生徒教育支援里親事業 ②三原国際外語学院と広島中央特別支援学校の学生交流 ③ハワイアラモアナロータリークラブへの訪問し親睦と交流を深める。

ロータリー財団委員会 竹本 伸男 委員長

ロータリー財団は教育の推進、きれいな水の提供、平和の構築、母子の健康の支援、地元経済の支援、疾病の予防のための補助金を通じて使命を果たすこととなっています。このことを会員の皆様にご理解いただき、寄付等の協力をお願いする。



米山奨学委員会 福田 翔 委員長

この度、米山奨学委員会の委員長になりました福田です。今年度も、留学生と城南ロータリーとして関わる事はないと思われませんが、これから私みたいな勉強熱心の子らの支えになれるよう協力お願いします。奉仕の気持ちで寄付をよろしくお願いします。わからない事ばかりで、願う事も御座いますがご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくおねがいします。

補助金委員会 松本 勝行 委員長

ロータリー財団委員会のなかで今年度から新設された補助金委員会の委員長となりました。松本勝行です。以前は、ロータリー財団委員会と米山奨学委員会で構成されていましたが、今年度からロータリーの諸活動の内容を会員皆様により深くご理解頂き、その運営資金調達の為、会員個々の方々に自主的な出宝の推進と、国際ロータリー地区補助金の申請等の業務を積極的に推進していく為に、新設された補助金委員会です。

前年度以上に皆様の御協力宜しくお願い致します。尚、補助金の出宝はもちろんですが、予定された各種行事(地引網体験事業等)に積極的に参加して例会以外のロータリー活動を楽しみながら体験し理解を深めて頂きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

がん予防推進委員会 新谷 貫之 委員長

日本に於いて高齢化が進み、2人に一人が癌となり、3人に一人が癌で死亡する時代になった。この様な中、RIも重点分野の2番目に「疾病予防と治療」を掲げ、田原ガバナーも「がん予防推進事業」を事業計画の中に組み込まれた。城南RCも会員・家族個々の重要な問題として、この事業に力を傾注すべく「がん予防推進委員会」を立ち上げた。生活習慣・生活環境・がん早期発見・早期対処等について広報し、会員・家族の健康で幸せな生活が長く続く様、活動を行いたいと考えています。